

☆ イベントでつくる地域社会 ☆

1学年 地歴公民ゼミ

☆ 探究目的 ☆

多くの高校生が地域について知らない



地域について語る場がないからなのでは？



地域について語れる場をつくろう！！

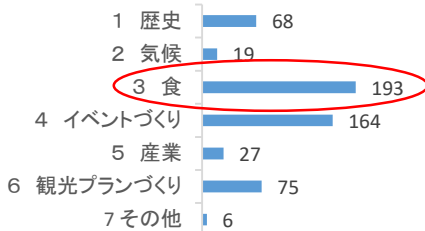
☆ 事前調査 アンケート ☆

353人対象

(米東 南陽高校 赤湯中 高畠中 米二中)

- ・多くの人がワークショップに参加したいと思っている。
- ・人気があるワークショップは体験型ワークショップである。

ワークショップで参加したい分野



ワークショップで参加したい内容



ワークショップに参加したいか

はい 223人 いいえ 125人 その他 5人

☆ 実践① ゲストを招いたワークショップ ☆

○ : メリット ▲ : デメリット

- ・11月27日 ゲストにHASSYADAIの勝山さんを本校に招きワークショップを行った。
- ・アンケートの結果を用いて食に関するワークショップを行った。

- 興味を持ってくれる人が多く、たくさんの方が来た。
- 楽しくよい雰囲気で行うことができた。
- 絵を使うことであまり目立てなかった人も、注目を集めることができた。
- ▲ 地域について語る場としてじっくりは話せないため、あまり向いていない。

米沢の特産品×ケーキのワークショップを行っているよ(^^)♪



☆ 実践② p4cを用いたワークショップ ☆

- ・12月11日 p4cを用いたワークショップを行った。
- ※p4cとは、円になって答えのない問いについて話し合うことです。

- 準備が楽だった。
- 当日に、人を呼ぶことができるため、気軽に行えるワークショップであった。
- ▲ なかなか人が集まらない。



気軽に地域を語るワークショップとしては、**最適！！**

☆ 実践③ 竹あかりワークショップ ☆

- ・12月25日 竹あかりワークショップを行った。
- ・アンケートの結果を用いて、体験型ワークショップを行った。

- 作業しながら自然と会話が生まれ、楽しんで地域について考えることができた。
- 地域の行事に関わることで、地域について知ってもらうことができた。
- ▲ 準備が大変なため、気軽には行えない。



楽しくワークショップを行いたいときに、**有効！！**

☆ まとめ ☆

- ・アンケートについて
みんな比較的身近な物に興味を持てた。



ワークショップを行うときは、食やイベントなどの**興味を持ちやすいテーマ**について話し合う内容が良いと考える。

- ・体験型ワークショップについて
作業しながらだから自然と会話が生まれた。



知り合い同士ではないワークショップでは、**頭だけでなく体を使ったワークショップ**だと会話がしやすいと考えられる。

☆ 今後 ☆

今までの活動を通して、
たくさんの人に地域について
語る場に来てもらい、
自ら地域について語る場を
作るため、
3月7日に

ビブリオバトル
×
p4c
のイベントを開催します！！

